

松太枝浜(高岡市)での漂着物調査の様子(9/6)

富山県と(財)環日本海環境協力センター(NPEC)では、漂着ごみの実態を把握するとともに、参加者の皆様に海を守ることの大切さを理解していただくため、日本、中国、韓国、ロシアの沿岸自治体と連携して「海辺の漂着物調査」を実施しています。

9月6日は松太枝浜で約40名の皆さんが漂着物調査に熱心に取り組まれました。
当日は、暑い中、ありがとうございました。

【参加者】 高岡市立太田小学校(4年生)、太田校下老人クラブ、伏木海上保安部
高岡市、富山県、NPEC職員

【調査結果の概要】

100㎡あたりの漂着物平均個数は393個(うち、「プラスチック類」の割合が65%(254個)と最大)
100㎡あたりの漂着物平均重量は1,512g(うち、「プラスチック類」の割合が60%(904g)と最大)

漂着物調査の様子



漂着物問題に関する意見交換

